

## Japan Business Association of Southern California

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248  
Phone : 310-515-9522 Fax : 310-515-9722

<http://www.jba.org>



秋はファミリー向けイベントが目白押し。オレンジカウンティ地域部会はパンプキン狩り、サウスベイ地域部会はハロウィンピクニックを実施し、大勢の皆さんにご参加いただきました(詳細はp.8~9)

2-3

### 第166回ビジネスセミナー

### 「日本企業のリスクマネジメント…日米間のギャップ」

6-7

### インタビュー「私のLAライフ」

- 4 日系人・日系商工会議所ビジネス・ネットワーク会合報告
- 5 新入会企業紹介
- 8-12 各部会からのお知らせ
- 12 12月・1月のJBAイベントカレンダー

企画マーケティング部会

## 第166回JBAビジネスセミナー報告

# 「日本企業のリスクマネジメント…日米間のギャップ」

去る10月18日、トーランスのミヤコハイブリッドホテルで、第166回ビジネスセミナーを開催した。講師には、AIG Japan Holdings K.K.副会長の近藤章さんを迎え、グローバル化する経済状況の中でどのようなリスクが存在するか、またそれらをどのようにヘッジするかを解説すると共に、リスクヘッジに対する日米の差異についても言及した。

### 第1部 多様化するリスク

市場リスクの中でも、日米間でビジネスをする上で最大のリスクは今も昔も為替リスクである。為替には「名目のレート」とインフレ率や輸出入の相手方を加味した「実質実効為替レート」がある。名目のトレンドは右肩上がり円安だが、実質実効はプラザ合意の後からかなり円安になり、94年、95年の円高の際には、実質実効が名目のレートを上回る円高になった。ただ実質実効のトレンドは95年以降は円高傾向で名目レートは円安に。輸出入を考える時には、実質実効レートを見る必要もあると注意を喚起した。

次に金利リスクに関しては、現在は非常に低金利が続いているが、オイルショックの後、アメリカの短期金利が18%を越えたことがあったことを記憶しておくべきと切り出した。日本の場合も90年代の始めに6%の国債があった。現在の低金利は歴史から見れば例外的な事態であり、何かがあると跳ね上がる可能性がある。

株価はリーマンショック後、全世界的に

暴落。現在は回復しており、日本の株価も戻って来ているが、現地通貨ベースで見ると出遅れていると解説。しかし米ドル換算ベースつまりアメリカの投資家側から見るか、円の投資家側から見るかで、推移は変わってくる。原油価格のリスクに関しても同様である。日本にとってはやはり円ベースになるが、円安になると随分原油価格リスクにも影響を及ぼす。これは原油価格の変化だけを見ても見えづらい。

「こういった状況で我々は企業経営をしています。日本と米国という二つのものさしを使い分けなくてはならないのが現状で、しかもそのものさしが伸びたり縮んだりするのが問題なのです。これをどうヘッジするかは、伝統的には為替を予約するか現地に生産拠点を移動するなどがありますが、投資をどうヘッジするかは、日本のCFOにとっては頭の痛いところだ」。

過去1年間で25%近くの円安という過去にあまりなかった変化が起きており、この伝統的なリスクもまだまだ健在である。

カントリーリスクについては、ポリティカルリスクに加え、テロ、暴動や誘拐、襲撃などのリスクがここ10年ほどで急増し



【講師】 近藤 章さん

東京大学法学部を卒業後、住友銀行に入行。ニューヨークに2度、合計17年余り駐在。常務米州駐在を経て、大和証券SMBC副社長。2000年にソニー株式会社執行役員、Deputy CFO、CAO、CIOを歴任。2004年AIG East Asia Holdings Management KKの副会長に就任。AIG傘下の富士火災海上保険の会長兼CEOを経て、現在AIG Japan Holdings KK副会長。株式会社国際協力銀行の社外取締役、IJ特別顧問を兼任する。

ていると指摘。金融機関のリスクと保険についても言及した。

サイバーリスクについて、「近年非常に悩ましい話です」と話し始めた近藤さん。個人情報漏えいなど損害賠償の請求であれば金額は別にして事態はわかりやすいが、情報が漏れたかどうかわからないなど被害が限定できないと調査費用が非常にかさむと指摘。情報漏えい・サイバーアタックリスクの特徴としては、①セキュリティ対策がイタチごっこであること、②損害の大きさが計り知れない、③初期対応点調査費用が膨大に、④ボーダーレス、⑤集団訴訟になりやすい、⑥共同利用者や委託者など「第三者」のリスクを排除できないなどが数えられた。

「サイバーリスクは風評リスクも大きいですから、迅速な対応が必要です」。

環境リスクに関しては、近年発生した東日本大震災とタイの大洪水を具体例として解説。両災害において、最大の問題はサプライチェーンの切断であり、この実質利益に対する保険によるカバーが問題となったが、東日本大震災で日本企業が受け取った保険金はたった6000億円であっ

**MIYAKO HYBRID HOTEL**  
TORRANCE, CALIFORNIA

**Two Choices. One Hotel.**

Distinctly World-Class. Proudly Green.

Japanese Elegance in the Heart of Downtown Los Angeles

21381 S. Western Ave.  
Torrance, CA 90501  
Phone: (310) 212-5111  
Fax: (310) 212-5112  
www.miyakohybridhotel.com

**MIYAKO HOTEL**  
LOS ANGELES

328 E. First Street  
Los Angeles, CA 90012  
Phone: (213) 617-2000  
Fax: (213) 617-2700  
www.miyakola.com

た。その一方でタイの大洪水の保険金は1兆円であり、まだまだ増加の可能性がある。その理由は、東日本大震災は地震保険であり付保率が低かったが、洪水はいわゆる火災保険と逸失利益の特約でカバーされたことであった。

## 第2部 保険によるリスクヘッジの日米格差

GDP に比して、日英米がどのくらい生命保険、損害保険をかけているかを示す、2011年のデータを紹介。日本は生命保険に8.8%（米国は3.6%）と個人のリスクに対して非常に敏感であるのに対し、損害保険は日本は2.2%、米国と英国は倍以上の4.5%である。日本の損保と米国の損保の個人と法人の比率は、日本が7:3、米国が5:5。「これを単純計算すると、米国家人は日本法人の3.4倍の損害保険料を支払っています」と語った。

米国が訴訟社会であるという理由はあるが、日米間で大きなギャップがある。その一番大きい理由として、米英と日本の保険の買い方が挙げられた。米英は企業と保険会社の間にブローカーがおり、保険会社から入札させて選出。日本は企業の下に基幹代理店があるが、たいていこの基幹代理店は企業の総務か人事のOBが関わっていることが多い。基幹代理店が保険会社と話をして保険を選ぶが、その選択は入札ではなく、安定株主であるかどうかで考慮される。加えて、日本の保険会社には従来、毎年20%近いコミッションがあり、高い保険料を歓迎する風潮があった。

また、日本の企業ではリスクヘッジの担当者がCFOの下ではなく総務などに位置していることが多い。ただし、日本でもリスクファイナンスの考え方が徐々に出てきており、CFO側に置く必要があるという意識

が増えてくると近藤さんは予測する。

## 第3部 リスクファイナンスの考え方

「なぜ日本のCEOやCFOが保険によるリスクヘッジを考えないのか」という疑問に対し、その答えの一つとしてリスクファイナンスが日本に浸透していないと指摘。

「アングロサクソン対日本の差というのは代理店とブローカーのあり方もさることながら、アメリカの経営者は自分でリスクをコントロールして、自分の会社を存続させていくという意識が強い」と述べた上で、アメリカの場合は市場をベースとした金融が発達しているため、市場と企業という関係が発達している。日本は金融資本市場で金融資本が中心になっており、企業グループがかなり残っているため、市場対企業ではなく、グループという内堀があり、その外に市場がある。しかも大きな政府であり、何かあったら政府が手を差し伸べてくれるなど、市場型のアメリカ資本主義の中では考えられない状況がある。

しかし、メインバンクが企業に何かあった場合に面倒を見るというシステムであった日本も、この10年間で銀行がリスクを取らない方向に変わってきており、メインバンクの代わりに国がファンドを作る形に。この国がサポートをする状況の継続についても近藤さんは疑問を呈した。

「銀行が頼りにならなくなり、いざという時に貸してくれるかどうかかわからないと、過去の10年間で日本の企業は手許の資金の流動性を非常に厚くしました。つまり収益率が低くなりますし、資本をきっちり使っていないということなので、これもまた変わっていかざるを得ません。その時にリスクファイナンスが重要になります」。

続いて、岩村充氏の著書『コーポレート・

ファイナンス』から引用しながら、リスクファイナンスを解説。

「企業が倒産リスクを避ける方法は自己資本の充実であるが、自己資本を充実させれば税負担が大きくなるのが現在の税制法です。税負担を避けながら自己資本を充実させる代表的な手段の一つが保険です。保険会社は企業が支払う保険料を責任準備金として積み立て、万一の場合この準備金を取り崩して保険金を支払います。企業にとって保険料を払うのは経費控除がきくと共に、おおざっぱに言えば無税のお金が保険会社に移るわけです。ですから税のかかるお金を手許においておくよりは、無税のお金とリスクを保険会社に移動した方がいいというのが世界的な認識です。この認識が日本のCFOにあるかどうかは問題です」。

CFOの最大の職務は不測の事態でも、ちゃんと企業が回っていくようにファイナンスの手当をすることである。そのために自己資本や手許の資金の流動性を厚くするのも一つだが、それ以外にも多様な方法がある。そうであれば各部署が保険をバラバラにかけているのは統一的に管理できない。企業がつぶれるか否かは最終的にはお金をファイナンスできるかだと指摘。

その上で、自己資本や社債発行、コンティジェント・キャピタル、CATボンド、保険などさまざまなリスクファイナンスの例をリスク移転と直接コストの大小と共に紹介。また、損害発生のパターンを見ながら、リスクマッピングの重要性も訴えた。このほか、アメリカでは一般的なキャプティブ・インシュアランス・カンパニー（企業の再保険会社）、行政リスク、移転価格税制などのタックスリスクも紹介。講演の後は、踏み込んだ質問も行われ充実したセミナーとなった。

docomo USA  
**wireless™** アメリカの携帯電話サービス  
DOCOMO USA Wireless™

2013年10月中旬  
新サービスはじまる。



新サービス記念プロモーション

2013年12月31日まで  
通話プランの料金が **50%オフ!**

さらに 使い放題パックも月額\$69 ▶ \$34.50!

防水・防塵デザインの薄型ボディ

定価

2年契約でモバイルWEBサービス  
ご加入の場合

Sony Xperia® Z \$489 ▶ \$199 ▶ \$149

Mitsuwa  
トランス店内に  
サポートデスクも!

●新サービス受付10月中旬開始!

トール  
フリー

1-888-362-6661

Eメール [la\\_sales@docomo-usa.com](mailto:la_sales@docomo-usa.com)

詳細は [www.docomo-usa.com/jp](http://www.docomo-usa.com/jp)

NTT  
**docomo**

内容は2013年9月10日現在。プロモーションや、料金、機種等は予告なく変更される場合があります。携帯電話機は店舗により価格が異なる場合があります。50%オフには、データ・テキストプラン、オプションサービスは適用されません。2014年1月ご利用分からは通常の料金となります。※「Xperia®」はSony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。

NTT DOCOMO USA, Inc.

# ワシントンDCでの全米日系人・ 日系商工会議所会合への出席

海部優子 JBA 筆頭副会長

写真: Herman Farrer Photography 提供



全米日系人・日系  
商工会議所ネッ  
トワーク会合



海部 JBA 筆頭副会長、室井 JBA 会長、オキモト・スタン  
フォード大学名誉教授(左から)

去る 10 月 3 日木曜日から 4 日金曜日、ワシントン DC において、全米日系人・日系商工会議所ビジネス・ネットワーク会合が米日カウンシルの主催により開催されました。この会合は、米日カウンシル年次総会の開催に合わせて毎年行われているもので、今年は、ワシントン DC、ニューヨーク、シカゴ、シアトル、ポートランド、サンフランシスコ、ロサンゼルス、ホノルルの 8 都市から、日系商工会議所代表および日系人ビジネス・リーダー約 30 名が出席、JBA よりは室井会長および海部筆頭副会長が出席しました。

## 全米日系人・日系商工会議所 ビジネス・ネットワーク

日系人と日本人とのビジネス・ネットワークは、2004 年にロサンゼルスで JBA と日系人リーダーとの間でパイロット・プログラムとして開催されたのが発端です。アイリーン・ヒラノ氏(現・米日カウンシル会長)ほか

地元日系人リーダーと JBA 商工総務部会(当時)が中心となり、総領事館の協力も得て、共同講演会やネットワーキング・レセプション、親善ソフトボール大会等を開催してきました。南加地域での取り組みを一つのモデル・ケースとして、ワシントン DC、ニューヨーク、サンフランシスコ等でも同様の地域活動が始まり、全米レベルでの情報・意見交換の場として、10 年に DC、NY、LA、ホノルルの各地域の代表が参集して意見交換を行ったのが第 1 回目の年次会合です。以来、参加地域を拡大しつつ毎年行われてきており、今回が第 4 回目の全米ネットワーク会合となりました。8 都市からの出席があったのは、今回が初めてです。

今回の会合では、各地域代表から、それぞれの商工会議所の活動ぶりや日系人とのネットワーク活動等について発表が行われ、この会合の目的として、①情報交換、②信頼関係の構築、③共通の懸案解決に向けての協力推進の 3 項目が確認されました。また、在米の日本商工会議所の横の連携を図るために、北加日本商工会議所の尽力により各地商工会議所の役員リストが作成されました。

JBA としては、日系人および各地日系商工会議所との連携を深め、全米・連邦レベルでの懸案事項が発生した場合には、協力して対応にあたりたいと考えています。

## 国土安全保障省との会合 および米日カウンシル年次総会

実は、この機会に米国国土安全保障省の担当者との面談も計画されていました。日本からの駐在員向けビザ発給について迅速かつ適切な発給が行われず、苦勞している企業も少なくありません。同省担当者と直接面談する機会を通じ、事態の改善を求めたいと考えていましたが、残念ながら政府機関閉鎖の時期と重なり、急遽会合が取り止めとなりました。このビザ問題については、今後電話会議などの形でフォローが行われることになっています。

なお、10 月 4 日に行われた米日カウンシル年次総会では、日系アメリカ人および日本からの参加者を含め約 400 名の出席があり、ノーベル賞受賞者の山中伸哉京都大学教授等が基調講演されるなど、例年以上に充実したシンポジウムとなりました。



米日カウンシル年次総会の主なスピーカー：中央は山中伸哉教授、中央左はアイリーン・ヒラノ会長、中央右はクリスティ・ヤマグチ元スケート選手、右端はトム・イノリ理事長

## A HUGE LIFT IN FUEL EFFICIENCY. The New 8-Series Lift Trucks.

New Toyota-built engines. Unbeatable fuel efficiency. Load capacities from 8,000 to 17,500 lbs. The 8-Series is designed to move even the heaviest loads with 20% less fuel—and save you more than \$3,500 a year doing so.\* Available in gas/LPG and Tier 4-compliant diesel models. The new 8-series lift trucks are tougher, more efficient and powerful. See for yourself at [toyotaforklift.com/power](http://toyotaforklift.com/power).



[toyotaforklift.com/power](http://toyotaforklift.com/power)  
800-226-0009

日本語でのお問い合わせ先 : Toyota Material Handling, USA  
日本人スタッフ: 成清 (なりきよ) Phone : 949-223-7812  
1 Park Plaza, Suite 1000 (92614), P.O. Box 17419, Irvine CA 92623-7419



**TOYOTA**  
INDUSTRIAL EQUIPMENT

\*The new engines result in fuel savings of up to a combined 23% on average compared to previous Toyota diesel and gas/LPG models. Across all models the average fuel savings is \$3,568 per year compared to previous Toyota models.

## 新入会企業紹介

### HONYAKU USA INC.

#### 業務内容

40年以上の経験を持つ日本の翻訳、通訳、語学教育、人材派遣事業の(株)ホンヤク社の米国法人。

法務、金融、医療、バイオ、特許、IT、ソフトウェア、マニュアル、ローカライズ、環境、エネルギー、新技術など産業全般にわたる翻訳サービス、および、国際会議、法廷、デポジション、交渉、技術研修、社内会議、セミナー、工場視察、調査、同行通訳などの通訳サービスを提供している。

また、日本本社の翻訳事業では、いち早く、米国訴訟における「eディスカバリー」に焦点を当てたeディスカバリーのレビュー業務、オンデマンド翻訳に対応し、訴訟を言語の側面からサポートするプロフェッショナルとして、クライアントの時間とコストの削減に努めてきた。

米国家人の経営理念、「利他の心で働く」「感謝の心で謙虚に」「夢と希望の実現」の基に、高品質の24時間対応サービスを提供している。



土田さん

#### JBA入会動機

「以前にも20年間ほどJBAにて、サウスベイ地域部会やあさひ学園理事などで参加させていただきました。今回は縁があり当社に奉職することになり、あらためて利他の心でJBAの活動に参加させていただきたいと思っております」(General Managerの土田さん)。

#### DATA

住所：3528 Torrance Blvd. Suite 209  
Torrance, CA 90503  
☎ 310-316-6900  
Web：www.honyaku-usa.com  
E-mail：info@honyaku-usa.com  
責任者：土田三郎 (General Manager)  
従業員数：4人  
他の営業拠点：東京、大阪

### Pacific Software Publishing, Inc.

#### 業務内容

1987年の創立から、ウェブホスティングとインターネットに関するあらゆる問題を一挙に引き受けるインターネットスペシャリスト。主な事業は、ドメイン提供サービス、ウェブおよびEメールのホスティングサービス、データストレージサービスである。これまで米国と日本で、38000社以上をホスティングしてきた。自社ソフトウェアとデータセンターの使用による安定稼働と信頼性、そして日本語によるサポートデスクの配備により、数多くの日系企業、日本企業から指示されている。

また、インターネットサービス以外にも、シアトル地域ではコンピューターの販売、メンテナンス、企業内ネットワークやバックアップ構築、VPNアクセス設定なども行っている。



中村さん

#### JBA入会動機

「トーレンス支店の移転と、新しいメンバーでの出発を機に、皆様との交流をさらに深めたく、入会致しました」(President & CEOの中村さん)。

#### DATA

住所：970 W. 190th St. Suite 980  
Torrance, CA 90502  
☎ 310-809-0998  
Web：www.pspinc.com  
責任者：中村真弓 (President & CEO)  
従業員数：50人  
他の営業拠点：シアトル

### transcosmos America, Inc.

#### 業務内容

同社は、顧客企業の「売上拡大」と「コスト削減」を総合的に支援するグローバルITパートナーを目指し、コールセンター、BPO、デジタルマーケティングをはじめとするアウトソーシングサービスを提供している。

ブランディングを意識した質の高いカスタマーサービスを提供するコールセンター運用からコスト削減を実現する同社フィリピン拠点を活用した運用、企業のITをサポートするITヘルプデスクサービス、BPO サービスを提供する。

また、本年度にはアメリカのECアウトソーシング業界大手 PFSwebと資本・業務提携を行い、アメリカに限らず日本、アジア全域にて顧客企業のオンラインでの売上拡大を実現するECアウトソーシングサービスを拡充している。



網本さん

#### JBA入会動機

「多業種間の情報発信・共有を通し、ビジネスに磨きをかけることを目的として入会しました。また、JBAが主催する地域活動、環境支援活動にも積極的に参加し、地域事業、さらには日系ネットワーク全体の活性化に貢献したいと考えております」(Director of Business Servicesの網本さん)。

#### DATA

住所：879 W. 190th St. Suite 1050  
Gardena, CA 90248  
☎ 310-630-0072  
FAX：310-630-0074  
Web：www.transcosmos.net/japanese  
責任者：網本信幸 (Director of Business Services)  
従業員数：約50人  
他の営業拠点：シリコンバレー、ニューヨークなど米国内各所、日本、韓国、中国、その他アジア複数国

21241 S. Western Ave., Suite 200  
Torrance, CA 90501  
Tel: (310) 320-2700 Fax: (310) 320-4630  
☎ sboffice@knllp.com

http://www.knllp.com

plante moran  
ALLIANCE

**Kakimoto  
Nagashima**  
LLP  
Certified Public Accountants  
Consultants

日本人スタッフによる信頼できるサービス

会計監査・会計全般  
税務全般(企業、個人)  
会計アウトソーシング  
コンピューターコンサルティン  
経営コンサルティン

# インタ 私のLA

ロサンゼルスで活  
企業の皆さんの、企  
姿と、オフの素顔を



California Steel Industries, Inc.  
President and C.E.O.

た ま い と し ゆ き  
玉井 敏行 さん

## 会社経営を通して 社員とその家族の幸せを実現

1951年愛媛県今治市生まれ。松山の愛光学園を卒業後、京都大学に進学。73年に川崎製鉄(現・JFEスチール株式会社)に入社し、千葉の熱間第二圧延工場に19年間勤務。92年にオハイオ州に赴任。95年にCalifornia Steel Industries, Inc.へ。12年より現職。

### 19年間の千葉勤務の後 21年間の米国駐在

故郷の今治は造船の町で、子どもの頃、船の進水式を見て、これが自分の仕事だと思っていました。造船学科のある東京大学は、紛争で入試が中止に。進路指導の先生に機械工学でも造船に携われると聞き、京都大学に進学。造船も考えたのですが、就職活動で川崎製鉄と出会い、仕事のデパートみたいで面白そうだと入社しました。

配属されたのは千葉の熱間第二圧延工場で、92年まで19年間、ずっとそこで働きました。日本という国がどんどん成長している時代でしたから、より多くの鉄を供給するため、鉄を圧延するロールの交換周期を長くできないかとか、設備の故障などによる突発休止を減らして生産性を上げられないかとか常に改善を続けていました。

92年にオハイオ州の Armco Steel (現・A K Steel) に赴任。配置転換の希望を出して



サンゲープリエル山脈を望む広大な工場の敷地面積は約180万㎡。NASCARのレースが行われるレース場が横に見える

いて外国は考えていませんでしたので、驚きました。渡米当初は、なかなか英語

で発言ができず、会議ではともかく発言したいと意思表示をして、身振り手振りで話していました(笑)。

駐在は5年の予定でしたが合併会社が株式会社になり、3年で引き揚げの指示が出ました。通常は元の職場に戻るので、古巣の工場はまもなく休止するところでしたし、娘が中学校の途中でしたから、米国内の配置転換を願い出て、当社に移りました。98年には帰任予定でしたが、夏にこの圧延工場のマネージャーに任ぜられ、年末には2001年まで任務延長が決定。実は帰任と思いついで4月に家族を日本に帰っていたので、再び米国に呼び戻しました。

01年こそ日本に帰ると思ったら、前副社長が帰任し副社長に。そして12年に社長に就任しました。社長は4年の任期ですから、今度こそ帰国することになるでしょう。すでに日本では退職の歳ですから、帰国と共にリタイアです。19年間、同じ工場にいた後、24年米国赴任という人事は非常に珍しいケースでしょうね。

### レイオフゼロの 経営理念とは

当社は川崎製鉄や Armco Steel と比べても非常にユニークです。労働組合が存在せず家族的な経営で、年に2回、社長と副社長が従業員全員とミーティングを行いま

す。またプロフィットシェアリングという仕組みがあり、経常利益の8%をプールし、社員全員に均等に同じ金額を分配します。これが社員全員が一緒になって利益を出していこうという求心力になっています。

もうひとつユニークなのは、創業から29年間、正社員のレイオフが一度もないことでしょう。リーマンショック後の業績低下時もレイオフや基本給削減を行わず、余剰人員は地域のボランティアに派遣。熟練工を解雇しなかったことで、その後の生産量の急回復にも乗ることができましたし、社内には苦しい時期を一緒に乗り切ったという一体感が生まれました。

私は、会社経営の目的の中心にあるのは、社員とその家族の幸せだと考えています。それを支えるのは、安全な環境、健康、会社としての一体感、そして利益です。そのためには、データを見て皆で議論をして決断していきたい。また、短期の結果だけでなく、長期のトレンドを見て自分たちの方向付けをきちんとしていきたい。今、そんなことをやり始めているところです。

### COMPANY INFO

California Steel Industries, Inc. ©フォントナ市に本社を置く鉄鋼製品の製造・販売会社。JFEスチール株式会社とValeの折半出資会社で、1984年に操業を開始した。従業員数、約1000人。

# ビュー ライフ

躍するJBA会員  
業人としてのお  
伝えします。

Toshiba America Business Solutions, Inc.

Sr. Vice President

しもかわ しろう

下川 司郎さん



## 売り上げの変化を支える 在庫管理・サービスの視点の変化

1969年東京都生まれ。学齢期に2度ブラジル滞在。91年に東芝入社。2002年から08年までドイツ駐在。12年4月に米国に赴任し、現職。10月から翌年3月までは前任者の帰任によりオレンジカウンティ地域部会長を務めた。

### サプライチェーンの変革で 在庫、欠品を改善

東芝というとテレビ、パソコン、家電のイメージがあるかと思いますが、当社は複合機が専門です。複合機と言うと一般的には馴染みが無いかもしれませんが、いわゆる複写機のことです。実は東芝の複合機は、そのほとんどを日本国外で販売しています。入社当時は、複写機、ファックス、パソコンの3つを扱う情報機器国際事業部のサービス部門を担当していました。時代を経て3つが個別に分かれ、私は東芝テックの複合機部門の方に来たわけです。

米国への赴任は2012年。それまでは長らく欧州の担当をしていました。世界各国からの受注をまとめ、調整して生産につなげる役割を担っていた97年、2000年問題が発生するというので、ITの基幹システムを入れ替えることになり、なぜかそのプロジェクトの一員に。基幹システムの入

れ替えと共に、グローバルでサプライチェーンを構築し直そうという話になり、IT部門へ異

動。その時に、それまで国ごとに個別に計画していた生産や在庫をまとめてプランニングするという、「全体最適」という当時流行の考え方をサプライチェーンに導入したのですが、個別の部門での最適化だけを考えるのではなく、常に全体の最適化を意識するという考え方に、いきなり視界が開けた感覚を覚えました。そのプロジェクトを受け、02年にはドイツに赴任し、欧州各国で持っていたサプライチェーンの見直しを行いました。これによって、だぶついていた在庫が減ると同時に、欠品の減少が可能になりました。

赴任中の06年はドイツでワールドカップが開催され、欧州に日本選手が来ていた頃でもありましたから、よくサッカーを見に行きました。また、子どもも地元のリーグでサッカーをしていて、週末ともなれば送り迎えをしていましたね。趣味というと、そのサッカー観戦を含むスポーツ観戦と子育てです。平日は難しいですが、週末はなるべく子どもたちと一緒に過ごしたい。またアメリカならではのNFLは一回は観戦したいと思っています。

### サービス・販売方法の変化で 米国での存在感を拡大

08年に帰国し、そこで現地法人管理の米国担当になりました。それまでは欧州担

当が長かったこともあり、米国の担当は非常に新鮮でした。しかし、担当になったのと同じタイミングでリーマンショックがありましたので、非常に大変な時期を過ごしました。ようやく売り上げが戻り始めたところです。

複合機市場は成熟市場とも言われていますが、米国はいまだ世界最大の市場でもありますし、まだまだ売り上げを伸ばす余地はあります。米国市場は他に比べて、複合機に付随するサービスの面で進んでいます。顕著なのは、マネージド・プリント・サービスの伸びでしょうか。お客様の印刷環境に合わせて、どんな種類の複合機やプリンターを何台、どのように持つことで、全体としてコストが削減できるのかを提案し、お客様にとって最適な印刷環境を提供するサービスを展開しています。つまり、当社の社名であるビジネスソリューションの提案です。また、最近は印刷だけではなく、ディスプレイを使ったデジタル・サイネージ事業も始めました。それらを通して、米国での売り上げをグッと伸ばしていけたらと思っています。

#### COMPANY INFO

Toshiba America Business Solutions, Inc. ©  
東芝のグループ会社として、1999年に設立。デジタル複合機や情報通信機器、およびソリューションシステムの販売とサポートを行っている。



「週末はなるべく子どもたちと一緒に過ごしたい。」とは言っても寝てばかりと言われていますが…(笑)

オレンジカウンティ地域部会

# Tanaka Farmパンプキン狩り ツアー報告

Mitsubishi Power Systems Americas, Inc.・中川淳さん

10月20日(日)、Tanaka FarmでのPumpkin Patchに家族で参加させていただきました。Tanaka Farmはアーバイン市内の丘の上にあるオーガニック農園です。30エーカーある畑では、春はイチゴ狩り、夏はスイカ、秋にかけて収穫祭、12月はクリスマスといういろいろな催しが楽しめるそうです。

当日は(カリフォルニアらしく)天気にも恵まれ、約80名、25家族の皆様が参加されました。このPumpkin Patchは年々参加者が増えているようです。パンプキンのオレンジ色が眩しく、畑の緑とのコントラストで一層映えていました。

小さな子どもさんたちは、朝が早く(8時45分集合)少し眠かったかもしれませんが、ツアーが始まると、子ヤギとの触れ合い(Petting Zoo)、トラクターが牽引するワゴンでの農園ツアー(途中、本物のカボチャの大砲が見せ場です)、コーン畑での迷路(Corn Maze)、野菜の収穫(Vegetable Patch)など、楽

しいアクティビティーがありました。

そうして最後にPumpkin Patchとなりました。畑にたくさん並んだパンプキンの中から、それぞれ思い思いに気に入ったパンプキンを、あちこちで皆さん納得いくまで探されていました。我が家も2個のお気に入りを持ち帰りました。家に大事に持ち帰ったパンプキンを、後でハロウィンに向けてカービングをしたりするのも、ツアー後の楽しみの一つです。我々のParty以外でもTanaka Farmにはたくさんの人が訪れており、我々が帰る頃でも次から次へとTanaka Farm



参加した25家族揃って記念撮影

へと訪れる車が続いていました。

本イベントご担当の皆様、参加された皆様、ありがとうございました。パンプキンのほかにも、素敵な写真もとれたのでは?と思います。カカシのお化け



カカシのお化け



ワゴンに乗って農園ツアー



おいしい野菜を収穫



子ヤギとも親ヤギとも触れ合いました



干し草の上を行進



カボチャのオレンジ色が青空に映えます

## 利他の心で働く プロ翻訳・通訳サービス!

貴社の海外事業をリアルタイムで  
ご支援させていただきます。



お問い合わせ

TEL: 310-316-6900

info@honyaku-usa.com

www.honyaku-usa.com



サウスベイ地域部会

# ハロウィンピクニック

去る10月27日(日)、トーランスのコロンビアパークにて、恒例の「ハロウィンピクニック」を開催しました。家族で参加できるゲームや仮装大会など、アメリカならではの行事盛りだくさんのプログラムで、参加者はみな秋の一日を満喫しました。



朝早くからの風船作り。黒とオレンジの大量の風船で、一気にハロウィンムードです



親子で仲良く3人4脚。さすが、息がぴったりです



洗濯物ゲーム。「ババ、がんばって〜」家族の声援を受けながら馴れない手つきで干しています



ピクニックテーブルでは、持参したお弁当を食べながら、家族で協力しカボチャのランタンを作りました



ふんわり甘いわたあめに、子どもたちの行列ができました



工夫を凝らした沢山の力作のなかから選ばれた、カービング大賞受賞者の皆さん

## 自動車リースは

アメリカでクレジットが無いと出来ないと思いませんか???

- ソーシャル・セキュリティ番号がなくても、または申請中でもOK!
- 全米どこでもOK! どんな田舎でも、都会でもOK!
- どんな車種でもOK! シビック、カローラ、カムリ、アコード、などの日本車、アメリカ車、ヨーロッパ車、何でもOK!
- リース期間は1年からOK!
- 15ヶ月とかの変則月数でもリース可能です。
- リース料は契約期間が長くなるほど安くなります。
- リース終了後は月極めで延長も可能です。
- 納車は注文からわずか1週間ほどで可能です。
- 自動車保険の手配もお任せ下さい。



\* 現在このリースプログラムを三菱電機社、NEC社、PANASONIC社など各企業の皆様に全米でご利用いただいております。

いえ、出来るんです

どなたでも、全米どの町でもOK!

お気軽に電話またはe-mailでお問い合わせください。

電話：213-621-7775

担当は、大橋：ohashi3@pacbell.net  
又はゆきまさ：yukimasa@pacbell.net

**朗報** カリフォルニア州の皆さんには、格安中古車リースもありますので、在庫車種をお問い合わせください。

\* 各種情報はウェブサイトでも、ご覧になれます。

[www.LaJapaneseAuto.net](http://www.LaJapaneseAuto.net)

親切で安心して任せられる33年の実績信頼 小東家で1980年創業

**LOS ANGELES JAPANESE AUTO**

810 E. 1st St., Los Angeles, CA 90012 • Tel:(213) 621-7775 • Fax:(213) 687-0909

## 企画マーケティング部会

### 賀詞交歓会開催のお知らせ

**来**たる1月17日(金)、2014年JBA賀詞交歓会を開催します。今年の会場はトーランスのTorrance Marriott Hotelです。参加はJBA会員のみで、参加費は1人40ドルです。定員は450名ですので、お早めにお申し込みください。当日は、豪華な賞品があるラッフル抽選会も行われます。

なお、1社でお申し込みいただける人数はJBA会員名簿に登録いただいている人数までとさせていただきます。登録人数はJBA会員名簿でご確認ください。当日の申し込み、および非会員企業の方の受付はいたしませんのでご注意ください。

参加申し込みは、JBAのウェブサイトをご確認ください。ドアプライズ賞品の募集も行っておりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

## オレンジカウンティ地域部会

### 現地校セミナー報告

Mazda North American Operations・渡橋弘章さん

9月21日(土)、第20回オレンジカウンティ「現地校セミナー」をIUSD(アーバイン統一学校区)の協力を得て開催しました。本セミナーは、日本からの新規赴任で初めて海外生活を始める方ももちろんのこと、引越等による学校区変更、入学、進級などに伴う新しい環境下での現地校生活に不安をお持ちの保護者の皆さんにとって、JBAボランティアの通訳を介して日本語で現地校の先生方からアドバイスを得ることのできる絶好の機会となるイベントです。また、日本人駐在員及び部会員子女の多くが通うオレンジカウンティの地域特性を活かしたイベントでもあります。

まず、JBAを代表して中村オレンジカウンティ部会長より、ご自分の現地でのお子様の教育のご経験も踏まえ、挨拶を頂きました。

第一部では「現地校日本人生徒とその保護者のパネルディスカッション」と題して、現地校に通う生徒3名およびご両親3名をパネラーとして迎え、事前に参加者の皆様から頂いた質問事項をベースに質疑応答を行いました。渡米前後の不安、言葉の壁、さまざまな困難にどう向き合ってきたか等パネラーの実体験に基づく貴重な経験談は、参加された保護者の方々からの関心が非常に高く、同じ境遇の親子の生の声を直接聞くことができたことは非常に参考になったようです。

第二部は「現地校教師との懇談会」と称し、先生方と保護者・生徒の皆さんとのディスカッションが行われました。本年から各学年別に加え、一般教養やコンピューターのセッションを別に設け、より自分が確認したい具体的な事項が聞けるようにしたことにより、突っ込んだ質疑応答も含めた活発なディスカッションとなりました。学校の教育システムの違

い、宿題の対応方法、両親の教育への参加、先生とのコミュニケーション方法、勉強方法のウェブサイト情報、学校生活全般について等、多岐にわたる個別相談が参加された先生方と交わされました。

特に初めて海外生活を始める保護者の方は言葉の壁などもあり、現地校教師の方とのコミュニケーションが取りづらいくとも多いと思われそうですが、通訳を介すことにより、踏み込んだ議論となりました。予定されていた時間を過ぎても議論が継続していたセッションも多々あり、保護者の方々から非常に好評でした。

休日の午前中という限られた時間ではありましたが、ボランティアの通訳・書記の皆さんのご協力を賜り、多数の保護者・生徒の皆さんが現地校の先生方と有意義かつ効果的な時間を過ごすというセミナー開催の目的を達成できました。



**NORITZ®**  
The Simple Comforts of Life

TANKLESS給湯器に取り替えませんか?  
「洗濯とシャワーでTANKのお湯が無くなった…」 「バス  
スタブにお湯を溜めたいけど、お湯切れが心配」  
エネルギー効率も良く、TAX CREDITもご利用できる  
TANKLESS給湯器に取り替えませんか?

お気軽にお問合せください。  
1-888-382-6568(TOLL FREE)  
JBA@NORITZ.COM



\*TAX CREDITは、2013年7月時点

## オレンジカウンティ地域部会

## OCハーベスト報告

Hokto Kinoko Company・大村 奨さん

11月3日(日)の朝、OC部会開催のオレンジカウンティ・ハーベストに参加してきました。これは非営利団体「セカンド・ハーベスト・フードバンク」が運営するもので、農場経営者の協力により開放された農園で、ボランティアの手によって収穫された農作物を、オレンジ郡の恵まれない人たちに無料で配給するプログラムです。JBAとしての団体参加は今年で13回目で、今回は9家族28名が参加しました。当日は穏やかな秋晴れに恵まれ、絶好の収穫日和となりました。

今回の収穫物はキュウリで、私は、子どもの教育のためと思って参加したにもかかわらず、自分自身がキュウリのことをほとんど知らなかったことに気付かされました。キュウリは、地面を這う葉っぱの群れの中に隠れており、ツルの先に

実っています。このツルとキュウリは強く結びついていて、強く引っ張るか捻るかしなければ収穫できません。ここで問題なのが、キュウリには、短く硬く、鋭い白いトゲがいくつも付いている、ということです。私は全く知りませんでした。皆さんが売り場で手にする頃にはすっかりトゲも落ちていますが、なにせ畑のキュウリは新鮮です。恐る恐る触ってもどうしても手に刺さってきます。不用意に触ろうものなら、手に小さな穴ができます。かなり痛いです。収穫しながら、「あー、今日は嫁さんのご機嫌を損ねるわけにはいかないぞ」と思いました。我が家の綺麗なバラ(=嫁さん)にはタダでさえトゲがあるのに、キュウリまで手にして詰め寄られたら、たまったものではありません。

作業

は朝の2時間

で、合計4千ポンド(約2トン)を収穫し終了。最後は、我々「農夫」にもお裾分けがあり、各々が少しずつキュウリを持ち帰って会はお開きとなりました。我が家はその晩、パリパリとして中身のぎっしり詰まった新鮮なキュウリを堪能しました。

雄大な大自然の中、心を開放しリラックスしながら体を動かす。誰かの役に立つために働く。そしておいしい大地の恵みをいただく。日本ではなかなか経験できない、アメリカならではの機会ではないでしょうか。今回参加されなかった方も、来年はぜひ参加されることをお勧めいたします。



## 新入会員

## EXA Partners

20250 Acacia St. Suite 150  
Newport Beach, CA 92660  
☎ 949-251-0042

## Seven Corners Insurance Solutions Inc.

400 Continental Blvd. Suite 6006  
El Segundo, CA 90245  
☎ 310-426-2346

## Clearush Prints Inc.

19360 Van Ness Ave.  
Torrance, CA 90501  
☎ 310-974-4820

## 住所変更および電話番号変更

## Mitsubishi Electric Visual Solutions America, Inc.

新住所) 10833 Valley View St. Suite 300  
Cypress, CA 90630

## S&amp;B International Corporation

新住所) 21241 S. Western Ave. Suite 110  
Torrance, CA 90501

## YIT LA Inc.

新住所) c/o NEXT X LLC  
21605 S. Western Ave. Suite J  
Torrance, CA 90501  
☎ 808-536-6201

## 主管者変更

## Muginoho International, Inc.

Craig Takiguchi ⇒ Kazuhiro Nakamura

## "K" Line America, Inc.

Makoto Nabeshima ⇒ Hideaki Endo

## KDDI America, Inc.

Koji Sugo ⇒ Yuichi Yokoyama

## Asahi Beer U.S.A., Inc.

Ray F. Hattori ⇒ Takaharu Tsuzuki

商業不動産

投資物件

リロケーション

リダックにしたらいのに

住宅不動産、サービスアパート、商業不動産、短期オフィス、不動産管理・ファイナンス、リロケーションのことなら、お気軽にご相談ください。

海外への夢をかたちに

住宅賃貸・売買

充実の全米ネットワーク! 日本語でお問い合わせください

マンハッタン	212-379-5010	ウェストチェスター	914-921-2525
コネチカット	203-661-6404	ニュージャージー	201-944-5700
シカゴ	847-758-1700	デトロイト	248-305-8913
ロサンゼルス	310-792-3745	サンディエゴ	619-573-0705
サンノゼ	408-244-5500	サービスアパート	212-379-5005
商業不動産	212-379-5027	不動産管理	212-379-5041

**REDAC**  
リダック

www.redacinc.com

RELO GROUP

12月 1月のJBAイベントカレンダー

12/4 (水) トーランス/ジャパンビジネスパートナーシップレセプション  
サウスベイ地域部会

12/15 (日) ミュージカル『EVITA』鑑賞  
オレンジカウンティ地域部会

1/12 (日) アッパーニューポートベイ環境保護活動  
オレンジカウンティ地域部会

1/17 (金) 賀詞交歓会  
企画マーケティング部会

1/18 (土) スーパークロス観戦  
オレンジカウンティ地域部会

1/31 (金) 第168回ビジネスセミナー  
企画マーケティング部会

各イベントの詳細は、各部会からのお知らせ、およびウェブサイトをご参照ください

●● あさひ学園だより ●●

あさひ学園運動会 あさひ学園事務局

好天の、掃いたような雲ひとつない秋晴れの日に、恒例のあさひ学園の運動会がサンタモニカ校・サンゲール校・トーランス校・オレンジ校で催された。日頃は狭い教室に閉じ込められ、難しい日本語に頭を捻っている生徒たちも、この日ばかりは「わが意を得たり」と張り切っていた。あさひ学園の運動会は、開校以来60年間の伝統が、先輩から在校生へと引き継がれている。競技運営は、教職員と高校生・中学生の生徒が中心となりプログラムを作成して押し進めていくが、これらの上級生たちも低学年の頃は、先輩たちが機敏に動き回るのを見て、何時かは自分もあのようにになりたい、と夢見

ていたという。

種目は徒歩競争を中心に、綱引き、玉入れ、騎馬戦、遊戯・ダンスなどが繰り広げられたが、高等部のある学校は、学ランに身を包んだ応援団の演舞が見られた。キビキビした動作は下級生の垂涎的であった。最も微笑ましかったのは幼稚部の遊戯である。初めて体験する団体競技に戸惑うところもあったが、やはり見ていてかわいい。

最後は、学年選抜・紅白対抗リレーで幕を閉じたが、この競技で勝敗を決する学校もあり一段と熱が入った。今年はサンタモニカ校

とサンゲール校は赤組が勝ち、トーランス校とオレンジ校は白組の勝ちとなった。負けたチームは、捲土重来、今年の雪辱を晴らそうと早くも来年を誓い合っていた。



パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム  
米国駐在員のための総合金融サービスパッケージ

三菱東京UFJ銀行の100%子会社であるユニオンバンクが自信をもってご提供する、米国駐在員の皆様向けのサービスです。

- 渡米前に日本からの口座開設が可能
- 便利な日本語コールセンター（フリーダイヤル・日本時間にも対応）
- ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語フリーダイヤルまでお問い合わせください。1-888-507-7669

※このプログラムのご利用は会社登録をされた企業の駐在員に限られます。

Member FDIC ©2012 Union Bank, N.A. Visit us at [unionbank.com/japanese](http://unionbank.com/japanese)

 **UnionBank®**  
Invest in you™

 三菱東京UFJ銀行